

2025 年 7 月 25 日

株式会社 千葉銀行

株式会社信光物流向け「ちばぎんリーダーズローンNEXT」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社信光物流(代表取締役 小島 信行、本社:埼玉県三郷市)に対して、「ちばぎんリーダーズローンNEXT（環境設備型）」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんリーダーズローンNEXT（環境設備型）」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、地球温暖化をはじめとした環境問題の解決に貢献する融資制度です。

貸出先の株式会社信光物流は、「サービス第一主義」「オープンでフェアな企業体」「従業員の満足」を企業理念に掲げる運送事業者です。事業は3分野にわたっており、主軸の運送サービスでは、トラックを50台保有し、貸切・混載輸送を全国的に提供しています。高い提案力とコスト・パフォーマンスが評価されています。倉庫サービスでは、顧客ニーズに合わせて倉庫保管発送サービスや梱包など流通加工サービスを提供しています。EC物流サービスでは、通販・EC事業に不可欠な物流業務において、商品出荷に伴うピッキング作業や検品・梱包・出荷作業を提供しています。埼玉県を中心に保有する6つの自社倉庫を活かし、運送からピッキング・検品・梱包・出荷まで一貫した独自の物流サービスを提供しているほか、全国500社を超える提携企業とのネットワークにより顧客の幅広いニーズに対応できる体制を構築しています。大手運送事業者やメーカーなど取引先からの信頼が厚く、着実に業容を拡大しています。

今回調達した資金は、廃プラスチック・廃タイヤ油化二次製品化事業の設備（廃タイヤ油化装置）の導入に全額が充当されます。本設備では、廃プラスチック・廃タイヤをエネルギー資源として利用する一般的なリサイクル方式とは異なり、廃タイヤを非燃焼分解（乾留熱分解、燃焼を伴わない熱分解）し、二次製品として重油、カーボン（ゴム炭）、鉄線を回収します。特徴としては、二次製品の再利用に加えて、焼却に伴う二酸化炭素が発生しないほか、製造工程において残渣もほぼゼロであること、分解の熱源として再生した重油を自給することが挙げられます。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸 出 先	株式会社信光物流
契 約 締 結 日	2025 年 5 月
融 資 金 額	330 百万円
融 資 形 態	証書貸付
資 金 使 途	設備資金
第 三 者 評 価 機 関	株式会社ちばぎん総合研究所

以 上